

ポストコロナ社会に向けてリスタート
世界が直面する二つの危機に同時に対応する
スウェーデンの事例紹介



Zoom オンライン講演会

講師：高見幸子

プロフィール：スウェーデン在住。森のムッレ財団副理事長。日本野外生活推進協会事務局長。元国際環境 NGO ナチュラル・ステップ・ジャパン代表。ストックホルムで、保育や環境視察のコーディネーター、執筆活動をしている。

中国で発生した新型コロナウイルスはパンデミックとなり、世界の人々を感染の恐怖とロックダウンの対策で経済的な不安に落とし込みました。そして、今、with コロナ社会、ポストコロナ社会を考える時、何を指してリスタートすれば良いのでしょうか。

欧州では、コロナ危機からの復興に、もう一つの危機、気候危機の解決も見据えたビジョンを描き、緑の復興に大きな投資をしようとしています。欧州の中で、最も環境対策が進んでいるスウェーデンでは、どのような対策をしているのか、事例を紹介し、そのスウェーデン社会の高い環境意識の基盤にある幼児の自然環境教育「森のムッレ教室」についてもご紹介します。

日時：10月23日（金） 18時～19時30分

受講方法：Zoom

Zoom アプリケーションをインストール済みのパソコンやタブレット端末等が必要です。

ミーティングとパスワード：お申し込みいただいた方にお知らせします。

お申し込み・お問い合わせ：

福知山公立大学・国際交流センター委員会（塩見和広まで）

Tel：0773-24-7100 FAX 0773-24-7170

E-Mail: shiomi-kazuhiro@fukuchiyama.ac.jp

主催：福知山公立大学 国際交流センター委員会